

歴史学が開く未来

新たな視角と研究＝教育＝実践のサイクルを通じて



2023年
9月10日
13:30～17:00
オンライン
(定員200名)
参加費無料
事前申込み要

- 13:30 開会挨拶・趣旨説明
- 13:40 報告1:食と農の環境史—自然と人間の関係をいかに語るか
 - 藤原辰史(京都大学人文科学研究所准教授)
- 14:20 報告2:<ひと>から問う世界史—歴史学のジェンダー主流化を目指して
 - 三成美保(日本学術会議連携会員、追手門学院大学教授・奈良女子大学名誉教授)
- 14:50 報告3:「紛争化」を超える歴史認識—学生・市民とともに朝鮮植民地支配を考える
 - 加藤圭木(一橋大学大学院社会学研究科准教授)
- 15:20 報告4:対話に基づく複眼的把握と開かれた歴史教育をめざして—25期日本学術会議史学委員会歴史認識・歴史教育に関する分科会の議論から
 - 栗田禎子(日本学術会議会員、千葉大学大学院人文科学研究院教授)
 - 久留島典子(日本学術会議連携会員、神奈川大学国際日本学部教授・東京大学名誉教授)

- 15:40～15:50 休憩
- 15:50 総合討論
- 16:50 閉会挨拶
- 司会
 - 井野瀬久美恵(日本学術会議連携会員、甲南大学教授)
 - 鈴木茂(日本学術会議連携会員、名古屋外国語大学世界共生学部教授)
 - 中村元哉(日本学術会議連携会員、東京大学大学院総合文化研究科・教養学部教授)

- 申込み方法
右のQRコードをクリックして下さい。
9月2日までに
お申し込み下さい。
(定員 200名)



- 問い合わせ
jimukyoku.20230910(a)gmail.com ※(a)を@にしてお送りください
- 主催:日本学術会議史学委員会歴史認識・歴史教育に関する分科会、同歴史学とジェンダーに関する分科会